平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年８月６日

上 場 会 社 名	アトミクス株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	4625	URL	http://www.atomix.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	小林　和幸
問合せ先責任者	（役職名） 管理統括部長	（氏名）	冨士田　学　　(TEL) 03-5297-1801
四半期報告書提出予定日	平成25年８月７日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	2,710	4.5	80	68.4	92	90.8	39	―
25年３月期第１四半期	2,594	23.1	48	―	48	―	1	―

（注）包括利益　26年３月期第１四半期　　90百万円（ 387.1%）　25年３月期第１四半期　　18百万円（　　―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	4.69	―
25年３月期第１四半期	0.15	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	13,344	9,152	68.6
25年３月期	13,757	9,146	66.5

（参考）自己資本　26年３月期第１四半期　　9,152百万円　　25年３月期　　9,146百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	0.00	―	10.00	10.00
26年３月期	―				
26年３月期(予想)		0.00	―	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	5,300	6.9	27	△67.3	25	△69.2	4	△83.6	0.47
通期	11,700	6.4	240	△39.0	244	△43.4	127	△44.3	15.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　社（社名）　　、除外　　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	9,440,000株	25年３月期	9,440,000株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	997,940株	25年３月期	997,940株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	8,442,060株	25年３月期１Ｑ	8,442,060株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済対策や日銀による金融政策の効果により円安・株高が進み景気回復への兆しがみられたものの、原材料価格の高騰によるコスト増加や物価上昇等による個人消費の動きが鈍いなど景気の下振れ懸念があり、依然として先行きが不透明な状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループは製品ラインアップの拡充を図り、顧客ニーズへの対応に取り組んできました。また、従来、事業部内に組織していた技術部を技術本部として独立させ、より一層の製品開発、性能向上に向けて強化を図ってきました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高27億10百万円（前年同期　売上高25億94百万円）、営業利益80百万円（同　48百万円）、経常利益92百万円（同　48百万円）、四半期純利益39百万円（同　１百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

＜塗料販売事業＞

道路用塗料におきましては、東北地方への出荷が順調に推移していることとともに、低迷していました西日本地区への出荷が緩やかながらも回復してきたことにより、出荷量は前年を上回ることができました。床用塗料におきましては、民間企業の設備投資が若干増加したことにより出荷量は前年を上回ることができました。

家庭塗料におきましては、個人消費全般がいまだ低調な状況にあることと天候不順が影響し、出荷量は前年を下回りました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は前年同期に比べて90百万円増加し、25億33百万円（前年同期比　3.7％増）となりました。

＜施工事業＞

子会社アトムテクノス(株)で、コンクリート構造物補修工事が完成し売上計上したことと床塗装工事の受注増加により、当第１四半期連結累計期間の施工事業の売上高は前年同期に比べて26百万円増加し、１億77百万円（同　17.2％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて４億12百万円減少し、133億44百万円となりました。これは主に流動資産の減少によるもので、現金及び預金で３億85百万円、受取手形及び売掛金で53百万円減少したためです。

当第１四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて４億18百万円減少し、41億92百万円となりました。これは主に流動負債の減少によるもので、支払手形及び買掛金で１億７百万円、未払法人税等で１億13百万円、引当金で１億75百万円減少したためです。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて６百万円増加し、91億52百万円となりました。これは利益剰余金からの配当で84百万円減少したものの、その他包括利益累計額で51百万円増加し、四半期純利益を39百万円計上したためです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第１四半期連結会計期間の売上及び利益等は順調に推移いたしましたが、原材料価格の高騰等により、第２四半期連結会計期間以降更に厳しい状況が続くと予想しています。

平成26年３月期の業績予想につきましては、平成25年５月15日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の連結子会社における税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,614,838	2,229,551
受取手形及び売掛金	4,592,076	4,538,438
商品及び製品	1,017,676	1,050,478
仕掛品	165,990	189,301
原材料及び貯蔵品	532,955	514,973
その他	171,767	149,800
貸倒引当金	△88,876	△97,664
流動資産合計	9,006,428	8,574,879
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,744,050	2,744,050
その他（純額）	1,280,335	1,282,105
有形固定資産合計	4,024,385	4,026,155
無形固定資産	189,408	186,898
投資その他の資産	537,100	556,974
固定資産合計	4,750,894	4,770,029
資産合計	13,757,322	13,344,909
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,894,090	2,786,945
短期借入金	342,936	307,225
未払法人税等	132,757	19,352
引当金	249,046	73,987
その他	474,825	478,317
流動負債合計	4,093,655	3,665,827
固定負債		
退職給付引当金	276,194	280,034
役員退職慰労引当金	136,029	138,739
資産除去債務	38,943	39,084
その他	65,893	68,385
固定負債合計	517,061	526,244
負債合計	4,610,717	4,192,072

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	680,400	680,400
利益剰余金	7,745,100	7,700,321
自己株式	△380,175	△380,175
株主資本合計	9,085,324	9,040,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,241	90,045
為替換算調整勘定	△11,960	22,245
その他の包括利益累計額合計	61,280	112,291
純資産合計	9,146,605	9,152,836
負債純資産合計	13,757,322	13,344,909

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高		
商品及び製品売上高	2,442,961	2,533,001
工事売上高	151,709	177,729
売上高合計	2,594,670	2,710,731
売上原価		
商品及び製品売上原価	1,681,899	1,742,139
工事売上原価	142,932	147,643
売上原価合計	1,824,832	1,889,782
売上総利益	769,838	820,948
販売費及び一般管理費	721,782	740,010
営業利益	48,056	80,937
営業外収益		
受取利息	24	30
受取配当金	3,235	3,401
為替差益	－	5,964
その他	4,187	3,160
営業外収益合計	7,447	12,556
営業外費用		
支払利息	1,759	1,287
為替差損	5,424	－
営業外費用合計	7,184	1,287
経常利益	48,318	92,206
特別損失		
固定資産除却損	125	5,815
子会社清算損	11,237	－
リース解約損	2,151	－
特別損失合計	13,514	5,815
税金等調整前四半期純利益	34,804	86,390
法人税、住民税及び事業税	8,775	17,629
法人税等調整額	24,719	29,120
法人税等合計	33,495	46,749
少数株主損益調整前四半期純利益	1,309	39,641
四半期純利益	1,309	39,641
少数株主損益調整前四半期純利益	1,309	39,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,946	16,804
為替換算調整勘定	28,250	34,206
その他の包括利益合計	17,303	51,010
四半期包括利益	18,612	90,651
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,612	90,651
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。